

抗高温ストレス剤

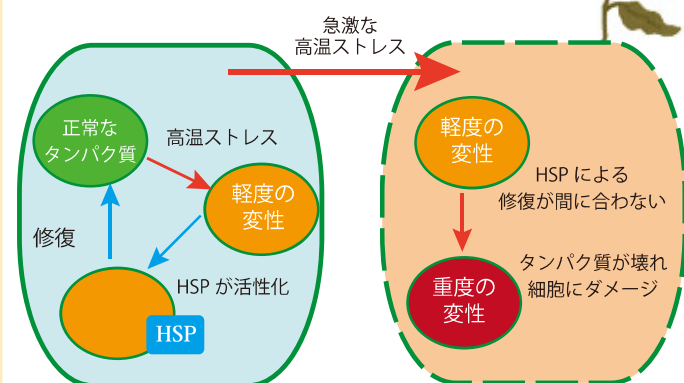
Heat ヒートファイター Fighter



特 長

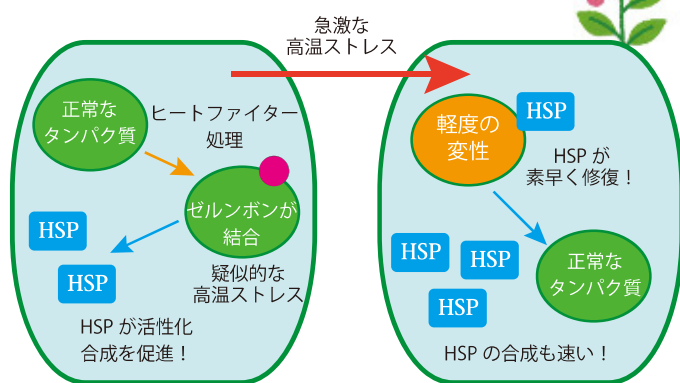
本品は植物抽出物の有効成分、「ゼルンボン」を利用した抗高温ストレス剤です。細胞を構成するタンパク質に結合し疑似的な高温ストレスを与えることで、タンパク質修復機能を持つ HSP(ヒートショックプロテイン) が活性化します。HSP の活動により細胞の高温ストレス耐性が向上し、植物の弱体化や枯死を防ぎます。

通常時の細胞内



高温ストレス遭遇後に HSP が活性化するが、急激な場合はタンパク質の修復が追いつかないため、細胞がダメージを受け弱体化や枯死に至る

ヒートファイター使用時



ゼルンボンの効果で、高温ストレス遭遇前から HSP が活性化！
高温ストレス遭遇時には HSP が素早くタンパク質を修復！
新しい HSP の合成速度も向上！
植物の高温ストレス耐性を向上させる！

成 分

ゼルンボン (食品機能性成分)

性 状

黄色透明～微濁液体

使用方法

使用場所	使用量	散布水量	散布間隔
芝	0.5ml/m ²	100 ～ 500ml/m ²	14 日

葉面に付着するように散布してください。
夏期の高温が予想される前に定期的に処理してください (予防処理)。

注意事項

- ・使用前に容器を良く振って下さい。
- ・雨中および降雨直前の散布や散布直後の散水は控えて下さい。
- ・取扱は火気の無い換気の良い場所で行ってください。
- ・蒸気の吸入に注意してください。
- ・眼に入らないように注意し、眼に入った場合は水でよく洗い流して下さい。
- ・保管は密栓し、火気を避けて、直射日光の当たらない冷暗所に保管してください。

包 装

500ml×10 袋 (アルミスパウト容器)

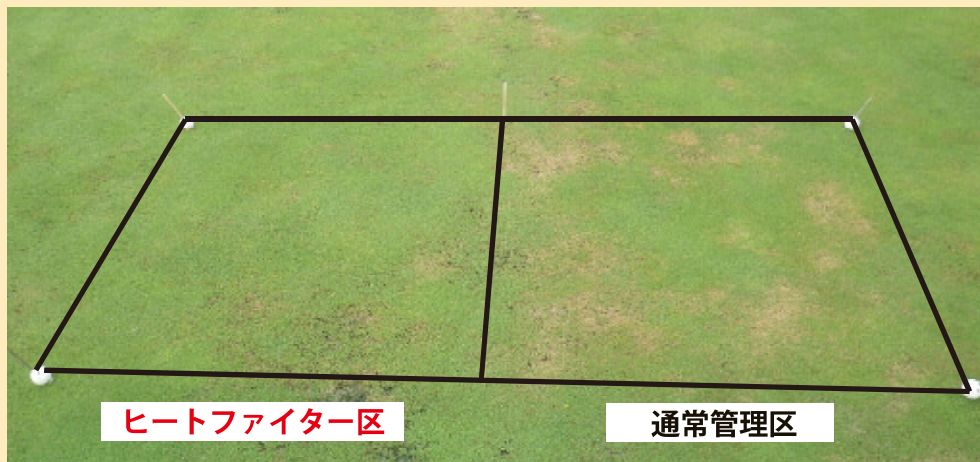
販
売
店



芝用・農園芸用薬剤の開発と輸出入
株式会社 トモグリーンケミカル

〒420-0816 静岡市葵区沓谷 5 丁目 9-12
TEL 054-264-2151 FAX 054-264-2153
<http://www.tomo-green.com>

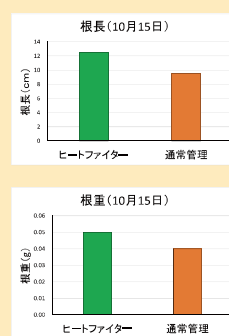
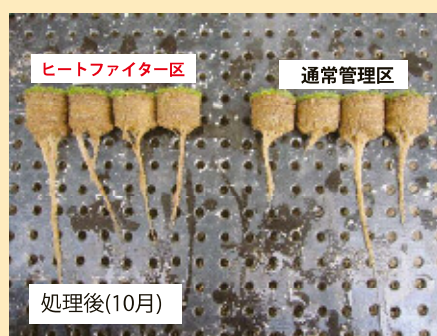
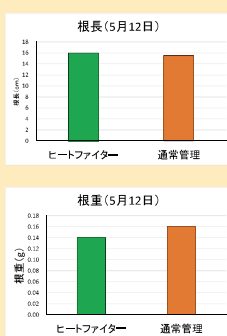
ターフクオリティの維持



試験場所：弊社試験圃場
(静岡市、ベントグラス)
散布方法：散布薬量 0.5ml/ m²
散布水量 200ml/ m²
散布期間：6 月～ 8 月
(月 2 回散布・計 6 回)
撮影日時：2018 年 8 月 20 日

夏季高温期にも
ヒートファイター処理区は
ターフクオリティが高い！

根上がり防止効果(関西グリーン研究所、2018年)



試験場所：関西グリーン研究所ベントグラス圃場 (宝塚市)
散布方法：散布薬量 0.5ml/ m²、散布水量 100ml/ m²
散布期間：5 月～ 10 月 (月 2 回)
調査項目：地下部調査 (根長、根重)
調査機関：関西グリーン研究所

ヒートファイター処理区は
夏越し後の根量が多い！

根上がり防止効果(弊社試験圃場、2019年)

試験場所：弊社試験圃場 (静岡市、ベントグラス)
散布方法：散布薬量 0.5ml/ m²、散布水量 200ml/ m²
試験期間：2019 年 6 月～ 10 月
根長調査：定期散布終了後の 10 月 4 日に
サンプルを採取し、根の状態を比較した

散布期間	6月19日	7月2日	7月17日	7月31日	8月19日	9月2日
6月開始区	*	*	*	*		
7月開始区			*	*	*	*
8月開始区					*	*

* : 散布

7月28日梅雨明け

無処理区



6月散布開始区



7月散布開始区



8月散布開始区



梅雨明け前から散布した区画は夏越し後も根が長い！
梅雨明け前からの定期的な予防散布をおすすめします！